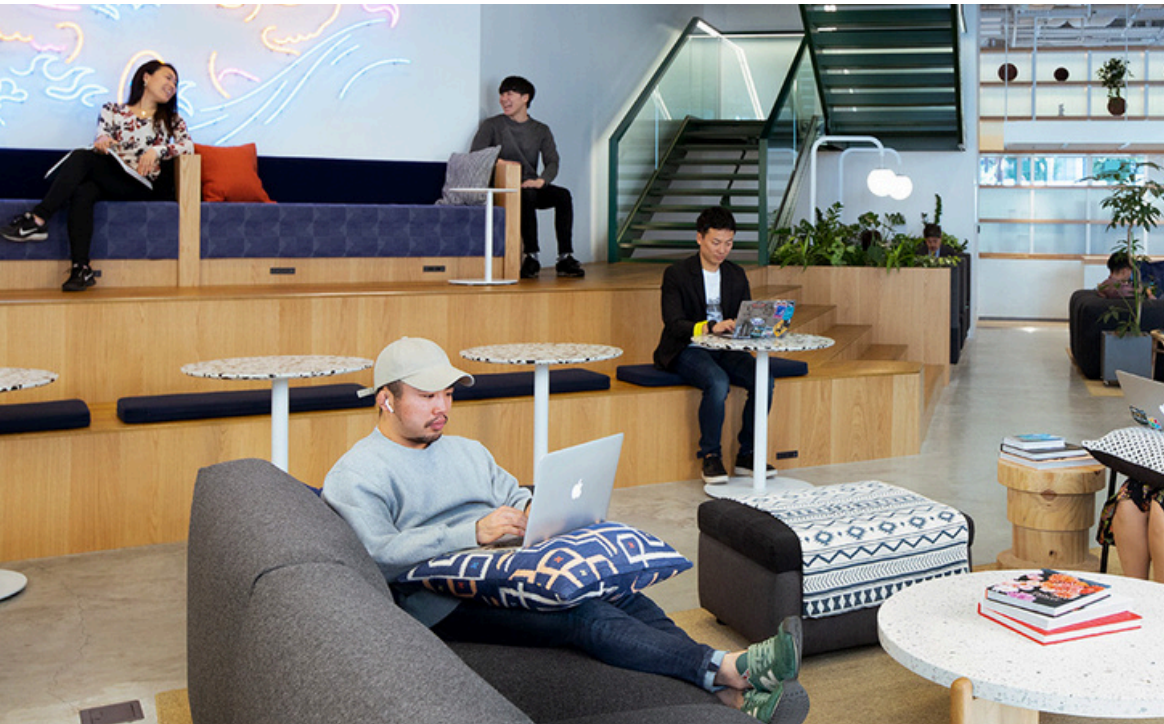


～少子化問題を大阪らしく乗り越える～ 社会課題解決の啓蒙イベントの開催決定！

2025年2月12日（水）WeWork 御堂筋フロンティア（北新地）で開催

主催：(株)RE-CAREER / WeWork Japan



株式会社RE-CAREER
代表取締役 菅沼 周平



ゲスト：なにわパパの会
(藤崎マーケット田崎氏・アキナ秋山氏)

© WeWork

出生率が1.20まで低下（世界227カ国中212位の低水準）

株式会社RE-CAREER（リキャリア）（本社：大阪市北区 代表取締役：菅沼周平 主な事業：人事コンサルティング、組織開発等）は、出生率の低下を食い止めるべく、なにわパパの会（藤崎マーケット田崎氏、アキナ秋山氏が発起人）をゲストに、フレキシブルオフィス（WeWork）を運営するWeWork Japanと共催して少子化問題の解決に繋がる啓蒙イベントを開催する。

少子化の要因は「育児・家事負担（ワンオペ育児化）」と「経済力の低下」の2つで、それらを同時に解決し得る手段が「企業が育休制度を適切に運用すること」だと同社は捉えている。男性の育休取得による家事育児負担の軽減効果は明確だが、同社ではこれまで組織開発の経験から育休制度が適切に運営されている組織では、生産性が高まり利益率が向上し、結果として高い報酬を還元できる組織になる点に着目している。

一方で世の中の99%を占める社員数30人未満の中小企業では、育休制度は40%しか導入されておらず、導入されていても制度が形骸化しているケースが散見される。更に育休復帰時の離職率も20%を超え、「育休の取得率」ばかりを重視する傾向による弊害から、満足度がおざなりにされているという課題が顕在化している。その結果、女性の育休取得率も2008年の90.6をピークに徐々に低下し2023年では80.4%まで低下している。

中小企業における制度導入の最大の壁は「経営者の価値観」で、育休に対して無関心、もしくは拒否反応を示す経営者が多いことが課題だ。そこで同社は「育休推進セミナー」「少子化対策セミナー」などの堅い表現ではなく、「パパ芸人による楽しいトークショー」という切り口で、まずは育児の楽しさや育児経験によるスキルアップ効果に興味関心を持ってもらうための場づくりをを目指す。多種多様な企業が入居するフレキシブルオフィスWeWorkはその場として最適であり、多くのターゲット層に興味関心を持ってもらう可能性を大いに秘めている。本イベントを通じて、不景気を懸念する経営者自身が、少子化を加速させ不景気の要因になっている皮肉な現状を打開するきっかけとなることに期待したい。



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社RE-CAREER 代表取締役：菅沼 周平（すがぬま しゅうへい）

MOBILE:070-5264-9798 E-MAIL: suganuma@re-career.co.jp

Instagramからのお問い合わせ

HPからのお問い合わせ



イベント概要

日程：初回は2025年2月12日（水）10時～11時30分

以降、偶数月に変更とターゲットを変えて開催予定

場所：大阪市北区曽根崎新地1-13-22 WeWork 御堂筋フロンティア 1階

テーマ：育児っておもしろい！そしてこんなに学びもある！？



© WeWork

参加社数

100 社/回

主なターゲットは、「育休（育児）」に無関心、もしくはネガティブなイメージを持っている中小経営者&人事担当者です。



参加企業に対してイベント後もしっかり伴走支援！

01

当啓蒙イベント

無関心層へのアプローチを芸人さん（なにわパパの会）の力を借りて、育児について楽しく触れられるイベント開催



02

無料相談

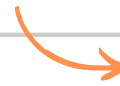
興味を持った企業に対して、NPO法人による育休制度導入の無料相談を実施（研修などは一部有料）



03

有料コンサル

育休制度導入のメリットを理解し戦略的に取り組むことで組織活性化を目指す企業に対してノウハウ提供



優良企業のネットワーク化

*2,3の取組はこれまでの活動実績 1の啓蒙イベントは新しい取組み

国が推奨する2030年の男性育休取得85%に向けて「制度導入」を目的とせず、「導入後の高い満足度」を目指し、中小企業でも負担できるコストで伴走支援。

目指す社会（好循環を生み出すきっかけのイベントに!）

無関心層への啓蒙イベント

関心層の増加

高い満足度の育休制度導入企業の増加（イクメン・カジメンも増加）
→「やらされている」から「やりたい」へ

ネットワーク化

自然と育休が取れる中小優良企業をネットワーク化（イクメン・カジメンも）
→高い意識の方々が交流できる場づくり

文化醸成

ロールモデルが確立され、育休・育児・家事の大切さと取組の効果が浸透
→更に優良企業とイクメンが増加

政策提言

中小企業への導入サポート体制構築と有用性の高い認定制度の導入を提言
→良い組織に自然と人が集まる仕組み